

福井市足羽山におけるヒバカリ*Amphiesma vibakari vibakari*の採集記録

梅村 信哉*

A record of *Amphiesma vibakari vibakari* at Mt. Asuwa, Fukui City, Fukui Prefecture

Shinya UMEMURA*

(要旨) 2015年8月1日、福井市足羽山でヒバカリ1個体を採集した。足羽山ではこれまでに福井県で記録されている8種のヘビのうち7種が確認されていたが、今回の記録により県内で生息記録のあるヘビ全種が確認されたことになる。

キーワード： ヒバカリ、足羽山

ヒバカリ*Amphiesma vibakari vibakari*はヘビ亜目ナミヘビ科に属するヘビであり、日本国内では本州、四国、九州、佐渡島、隱岐島、壱岐島、五島列島、大隅諸島などに分布している。低地から山地の森林や草地に生息するほか、特に水辺や湿地を好み、カエルやオタマジャクシ、小魚、ミミズなどを餌とする（高田・大谷、2011）。福井県内においては、福井市中河内、大野市荒島、中島、旧和泉村面谷、池田町白栗、蔵作、柿ヶ原、辻、旧南条町奥野、旧上中町新道、旧名田庄村下で比較的最近の記録があり（長谷川、1998），そのほか当館所蔵の標本によれば勝山市東野～岩屋、勝山市北郷上野、福井市川西、旧今庄町中津山、藤倉山、旧南条町西大道、日野山荒谷での採集記録がある。県内では里山周辺の圃場、農業用水路整備や道路建設等による生息地の直接的な改変に加え、餌となる水辺の小動物が減少することに伴い、ヒバカリの生息数も減少する可能性が指摘され、2002年版の福井県レッドデータブックにおいて要注目にランクされている（福井県福祉環境部自然保護課編、2002）。筆者は、福井市足羽山において2015年8月1日にヒバカリを採集したので（図1），下記のとおり記録しておく。



図1：ヒバカリ

ヒバカリ *Amphiesma vibakari vibakari*

福井市足羽山, 1ex., 1-VIII-2015, 梅村信哉採集

採集した個体は液浸標本として福井市自然史博物館に収蔵した (FCMNH-Re115)。足羽山ではこれまでに福井県に生息する8種のヘビ類のうち、ヒバカリをのぞく7種が確認されていた（福井県自然史博物館、2008）が、今回の記録により福井県に生息する全種のヘビが記録されたことになる。

引用文献

- 福井県福祉環境部自然保護課編, 2002. 福井県の絶滅のおそれのある野生動物－福井県レッドデータブック（動物編）－. 福井県, 243P.
- 福井市自然史博物館, 2008. 福井市自然史博物館展示ガイド. 福井市自然史博物館, 54P.
- 長谷川巖, 1998, 陸生爬虫類. 福井県自然環境保全調査研究会両生類・爬虫類・陸産貝類部会編, 福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録, 27-49.
- 高田榮一・大谷 勉, 2011, 原色爬虫類・両生類検索図鑑. 北隆館, 292P.

A record of *Amphiesma vibakari vibakari* at Mt. Asuwa, Fukui City, Fukui Prefecture
Shinya UMEMURA

Abstract

Amphiesma vibakari vibakari was caught at Mt. Asuwa, Fukui City, Fukui Prefecture on August 1st, 2015. This is the first record of this snake at Mt. Asuwa and all terrestrial snakes recorded in Fukui Prefecture were recorded in Mt. Asuwa by this record.

Key words

Amphiesma vibakari vibakari, Mt. Asuwa

*福井市自然史博物館 〒918-8006 福井市足羽上町147

*Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami, Fukui City, Fukui 918-8006, Japan